



白衣姿で安保関連法案への反対をアピールする医師や歯科  
医師ら＝8日午後3時11分、大阪市中区、橋本弦撮影

## 白衣姿で「NO」

安保法案をめぐり、街頭では市民らも声を上げる。大阪市では8日、15人ほどの医師が白衣姿で集まり、「法案が成立すれば戦争に協力させられる可能性がある。二度と戦争の血で白衣を汚させない」とする緊急アピールを発表。メッセーシ入りのティッシュを配布した。大阪府内で開業している医師、歯科医師の約7割が加入する府保険医協会と府歯科

保険医協会のメンバーたち。府保険医協会の高本英司理事長は「むざむざ人が殺し殺されるような日本にしてはいけない」と語った。

市民団体の「平和と民主主義をともにつくる会・大阪」（山川義保代表）は、法案への賛否を問う投票を呼びかける。8日は大阪府城東区のスーパー前で賛成なら○、反対なら×を書く用紙を配った。